

(件名)

## 「救急搬送及び受入れに関する実施基準」の実施状況

### 1 「実施基準」の策定

県では、消防機関及び医療機関等から構成される「静岡県メディカルコントロール協議会」(以下「県MC協議会」という。)における調査・検討結果を踏まえ、平成23年3月31日に「静岡県傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」(以下「実施基準」という。)を策定、公表し、4月1日から運用を開始した。

### 2 「実施基準」の概要

#### (1) 策定にあたっての基本的な考え方

ア 傷病者の救命を最優先とし、生命の危機を伴う重症、重篤な傷病者等は、従前どおり、三次救急医療機関等により受入れるものとした。

イ 現状の医療資源を前提に、傷病者の状況に応じた、より円滑で、より適切な搬送受入体制の構築を目指す。

#### (2) 「実施基準」に定めた事項

項 目	内 容
1 傷病者の状況に応じた医療機関リスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傷病者の状況を以下の15症状に分類               <ul style="list-style-type: none"> <li>①重篤、②脳卒中疑い、③胸痛、④外傷、⑤腹痛・その他内因性疑い、⑥妊産婦、⑦小児(15歳未満)、⑧開放骨折、⑨吐下血、⑩熱傷、⑪減圧症、⑫透析、⑬中毒(アルコール、薬物、その他)、⑭精神疾患(身体合併症を含む)、⑮その他救急</li> </ul> </li> <li>・搬送の現状調査結果に基づき、上記15分類(症状)に応じた医療機関をリスト化</li> </ul>
2 傷病者の観察基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傷病者の状況に応じて「意識レベル」、「脈拍及び血圧」等を観察 例：「脳卒中疑い」の場合には、傷病者の運動麻痺の程度を観察</li> </ul>
3 搬送先医療機関の選定基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傷病者の重症度、緊急度を考慮して「地域の実情に応じた医療機関」、「最も搬送時間が短い医療機関」、「かかりつけ医療機関」を選定</li> <li>・重症以上と判断した場合には救命救急センター等を選定</li> </ul>
4 医療機関に傷病者の状況を伝達する基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「年齢」、「観察結果」、「応急措置内容」、「医療機関到着予定時刻」等を伝達</li> </ul>
5 受入医療機関確保基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関への受入照会時間が30分を超えた場合又は照会回数が10回を超えた場合は、三次救急医療機関、地域の基幹病院が受入れに努める。</li> </ul>

### 3 「実施基準」に基づく搬送受入状況の検証

(1) 「静岡県MC協議会」において、搬送受入状況を調査・検証し、県は、その結果を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。

(2) 専門部会である「MC推進作業部会」が半期毎に次の調査を行う。

ア 医療機関選定に要した時間別の搬送件数及び医療機関への照会回数別の搬送件数

イ 照会時間30分以上、又は照会回数6回以上の搬送事例について、各地域MC協議会における検討結果

#### 4 調査・検証の経過

(1) 運用状況調査(期間：令和元年7月1日～令和2年6月30日、各消防本部へ照会)

ア 調査結果の概要

① 医療機関選定に要する時間別及び医療機関への照会回数別の搬送件数

○期間中に131,772件(対前年比-8,335件)の搬送事案があり、うち

「その他救急」が59,406件(全体の45.08% 前年同期比-3,384件)、

「腹痛・その他内因性疑い」が33,986件(全体の25.79% 前年同期比-2,151件)、

「外傷」19,026件(全体の14.44% 前年同期-1,272件)であった。

○照会開始から搬送先が決定されるまでの時間

区分	件数	対前年同期比	構成比(%)
30分未満	131,467	-8,318	99.77
30分以上	305	-17	0.23

○搬送先が決定されるまでの照会回数は、

区分	件数	対前年同期比	構成比(%)
5回以下	131,575	-8,302	99.85
6回以上	197	-33	0.15

② 照会時間30分以上、又は照会回数6回以上の搬送事例について、各地域MC協議会における検証結果

○検証実施事案：103件

(うち、県MC推進作業部会で再検証が必要とされた事案：0件)

#### <搬送事案の状況>

分類	搬送件数	対前年同期比	構成比(%)
重篤	4,196	-235	3.18
脳卒中疑い	6,129	-127	4.65
胸痛	3,494	-117	2.65
外傷	19,026	-1,272	14.44
腹痛・その他内因性疑い	33,986	-2,151	25.79
妊産婦	275	12	0.21
小児	2,405	-712	1.83
開放骨折	46	-26	0.03
吐下血	1,039	-49	0.79
熱傷	152	12	0.12
減圧症	8	-2	0.01
透析	32	-3	0.02
中毒(アルコールなど)	837	-213	0.64
精神疾患	741	-68	0.56
その他救急	59,406	-3,384	45.08
計	131,772	-8,335	100.00

<各地域の状況>

※地域MC協議会で検証していないものも含む

地域MC協議会名	搬送件数 (前年同期比)	うち30分以上 (前年同期比)	うち6回以上 (前年同期比)	再検証が必要と されたもの
賀茂地域	3,442 (-240)	5 (-2)	2 (-3)	0
熱海・伊東地域	6,210 (-592)	3 (+1)	1 (-1)	0
駿東田方地域	22,065 (-1,907)	53 (+19)	34 (+10)	0
富士地域	11,075 (-833)	151 (-28)	67 (-24)	0
静岡地域	29,924 (+459)	52 (-12)	37 (+10)	0
志太榛原地域	15,085 (-839)	10 (+3)	2 (±0)	0
中東遠地域	12,990 (-1,407)	25 (+4)	25 (+4)	0
西部地域	30,981 (-2,971)	6 (-2)	29 (-29)	0
計	131,772 (-8,335)	305 (-17)	197 (-33)	0 (±0)

- (2) MC推進作業部会における検討  
○検証対象となった事案：0件

(3) 検証等の実施状況

年度	県MC協議会	MC推進作業部会	その他
23	平成24年3月13日	3回(11、1、3月)	4月1日～運用開始 各地域MC協議会で検討
24	平成25年1月22日	3回(9、12、1月)	4月1日 医療機関リスト更新
25	平成26年2月4日	3回(9、12、2月)	同 上
26	平成27年1月29日	2回(7、12月)	同 上
27	平成28年2月5日	2回(7、12月)	同 上
28	平成29年1月26日	2回(7、12月)	同 上
29	平成30年1月17日	2回(8、11月)	同 上
30	平成31年1月31日	2回(8、12月)	同 上
R元	令和2年2月13日	2回(8、11月)	同 上
R2	令和3年2月9日	2回(9、11月)	同 上

5 運用実態を踏まえた改善の取組

令和元年7月から令和2年6月までの実施状況においては、昨年同時期と比較して、搬送件数の全体数が減少しており、「照会時間30分以上」「照会回数6回以上」の事案も減少している。また、再検証を要する事案や基準の見直しに関する意見はなく、実施基準の柔軟な運用が実施されていると考える。

今後も引き続き搬送受入状況を調査・検証し、円滑な運用に繋げていくこととしたい。